

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	12	課題区分	C	令和8年4月30日
横断的な課題	雪国の暮らしを支える生活基盤の維持と確保					
地域重点政策	ライフライン、生活確保のための雪対策の推進					北信地域振興局
実施機関	北信地域振興局			担当課	所属	企画振興課
事業名	除雪作業の安全対策普及促進事業				電話	0269-23-0201
				E-mail	hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業概要	目的 (目指す姿)	屋根の雪下ろしをはじめとした除雪作業における安全対策を普及し、冬期間における除雪作業に伴う事故件数の減少をめざす。				
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、屋根の雪下ろし作業中や除雪機による事故が発生。昨年度管内では事故24件、うち3件は死亡事故と一昨年から増加。 ・県ではアンカーの設置について補助金等を実施しているが、金銭的な負担や、必要性についての認識の波及が不十分なこと等により普及が進んでいない。 ・これまで、雪害救助員向けの講習会の開催や、普及促進動画や克雪住宅事例集、雪下ろし安全対策リーフレット・ポスター等を活用した啓発等により、雪下ろしや除雪作業中の安全対策の普及を行ってきた。 ・徐々に安全除雪に関する意識が高まってきたが、意識の更なる高まりを目指し、今後も継続して広く地域に安全対策を普及させることが必要。 				
概要	内容 (変更後の内容)	<p>安全対策意識の醸成と普及に重点を置き、モデル設置施設、動画、事例集等のツールを活用するとともに、域外で先進的な取組を行う者との交流の機会を創出。</p> <p>(1) 市町村除雪安全対策連絡会議の開催 (ゼロ予算)</p> <p>ア 開催日 令和7年12月4日</p> <p>イ 議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講習会のターゲット、実施方法について ・アンカー設置普及に向けた取組の検討 等 <p>(2) 安全除雪講習会の開催</p> <p>ア 開催日 令和8年1月22日</p> <p>イ 講師 公益社団法人中越防災安全推進機構 事務局長 諸橋和行</p> <p>ウ テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪下ろし時の安全対策の方法紹介等 ・その他、県発信情報の紹介 <p>エ 対象者</p> <p>雪下ろしを行う者 (参加者39名)</p> <p>(3) 啓発ポスターの全戸配布等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別豪雪地域に認定されている市町村と中野市豊田地域に啓発ポスターを配布 ・各家庭のほか市町村役場や公民館等にも配布 <p>(4) その他の啓発 (ゼロ予算)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪下ろし安全対策動画・リーフレット・ポスターによる情報発信 ・中野労働基準監督署との連携(動画・リーフレット・ポスターの活用) ・各市町村において、事例集・リーフレット・ポスター・動画の活用 ・ケーブルテレビでの放映 ・イベント時に動画、アンカー設置補助金等の補助制度の紹介 等 				
	事業期間	令和7年11月 ~ 令和8年3月				
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
	除雪作業の安全対策普及事業	除雪作業の安全対策講習会の開催	87,860	講師謝金66,000 (6,600×10h) 旅費13,860 (長岡市~飯山市往復 (車賃+高速道路代) × 1名) 資料印刷代8,000円		
	啓発ポスターの全戸配布等	安全啓発ポスターの作成、配布	131,945	印刷費131,945 (16,500枚×6.05円+500枚×64.24円)		
	合計		219,805			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	R7シーズン除雪作業中の事故件数		21件未満	10件	● 達成	
	講習会満足度(4点満点)3点以上の割合		6割以上	10割	○ 一部達成	
					○ 未達成	
事業実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村除雪安全対策連絡会議を開催し、雪下ろし講習会の実施方法やアンカー設置の普及促進について意見交換を実施。講習会のオンライン開催やポスター全戸配布等、従来と異なる手法による普及促進の方向性について市町村と合意を形成することができた。 ・雪下ろし安全講習会は、今年度からオンライン会場も設置し、昨年度を大きく上回る合計39名が参加し、多くの住民への啓発に繋がった。 ・アンケートによると講習の満足度は4点満点中平均3.875点で、参加者の満足度は高かった ・ポスターの全戸配布やケーブルテレビ等による啓発を行い、住民が除雪作業の安全対策について目にする機会が増えたと考えられる。 					
今後の方向性	引き続き、市町村等と連携し、除雪作業に係る講習会の開催や、その他の普及啓発の実施等により、除雪作業中の事故件数の減少を目指す。					